



【発信日】令和4年11月25日

【問合せ先】

大野市役所（1階 7番窓口）

観光交流課 担当：加藤、浦山

電話 0779-64-4817 内線 1809

和泉郷土資料館の愛称を募集します！

和泉地区は、日本最古級のティラノサウルス類の歯の化石が発見されたことや、国内有数のジュラ紀アンモナイト化石の発見地であることなどで知られる化石の宝庫です。化石産出地としての魅力を発信し、観光客の誘客に繋げていくことを目的に、和泉郷土資料館を恐竜や化石の展示に特化した内容にリニューアルします。

このリニューアルを機に、市民や観光客に末永く愛される施設とするため、恐竜や化石の特徴などを表し、広く親しんでもらえる施設となるよう愛称を募集します。

記

○募集内容

和泉郷土資料館の愛称

○応募方法

必要事項を記入し、市役所1階市民ホール等に設置してある応募箱に投函もしくは観光交流課（市役所1階7番窓口）に持参か郵送、ファックスで提出してください。

または、電子メール、専用フォームからも応募できます

○応募期間

令和4年12月1日（木）～ 令和5年1月31日（火）

○その他

採用作品の応募者には、大野市の特産品詰め合わせをプレゼントします。

和泉郷土資料館 愛称募集中！！



和泉地区は、日本最古級のティラノサウルス類の歯の化石が発見されたことや、国内有数のジュラ紀アンモナイト化石の発見地であることなどで知られる化石の宝庫です。化石産出地としての魅力を発信し、観光客の誘客に繋げていくことを目的に、和泉郷土資料館を恐竜や化石の展示に特化した内容にリニューアルします。

このリニューアルを機に、市民や観光客に末永く愛される施設とするため、恐竜や化石の特徴などを表し、広く親んでもらえる施設となるよう愛称を募集します。

1 応募方法

必要事項を記入し、応募箱※に投函もしくは観光交流課（市役所 1 階 7 番窓口）に持参か郵送、ファックスで提出してください。

または、電子メール、専用フォームからも応募できます。

※1 応募箱の設置場所：市役所 1 階市民ホール、和泉地域交流センター、図書館、公民館
(株)平成大野屋、道の駅 九頭竜

※2 電子メールの場合は、件名に「和泉郷土資料館応募」と明記してください。

※3 専用フォームでの応募は、URLまたは、下記QRコードを読み取ってください。



2 記載必要事項

- ① 和泉郷土資料館の愛称・フリガナ【必須】
- ② 愛称の意味・考えた理由【必須】
- ③ 住所【必須】
- ④ 氏名・フリガナ【必須】
- ⑤ 電話番号【必須】
- ⑥ メールアドレス
- ⑦ 氏名公表の可否に関する意思表示【必須】

愛称として採用された場合は、大野市ホームページなどで愛称と共に氏名も公表させていただきます。

3 募集期間

令和4年12月1日（木）～ 令和5年1月31日（火）

4 副賞

採用作品の応募者には、大野市の特産品詰め合わせをプレゼントします！！

問い合わせ及び応募先

〒912-8666 大野市天神町 1-1（市役所 1 階⑦番窓口） 大野市地域経済部観光交流課

電話 0779-64-4817

ファクス 0779-65-1424

電子メール kanko@city.fukui-ono.lg.jp

専用フォーム <https://shinsei.e-fukui.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=QutDEtyE>

5 展示物の紹介

① 恐竜の化石

●日本最古級のティラノサウルス類の化石

手取層群伊月層（約 1 億 2700 万年前：前期白亜紀）から国内最古級となるティラノサウルス類の歯化石が発見されています。この化石は、日本のティラノサウルス類の起源を知る上で重要な資料となっています。



ディロングのイメージ
©山本 匠



歯

●イグアノドン類の化石



イグアノドンのイメージ
©山本 匠



歯

●カルノサウルス類の化石



アロサウルスのイメージ
©山本 匠



歯

② その他の化石

●アンモナイトの化石

東アジアで初めて産出されたエピストレノセラスという種類など、様々なアンモナイトの化石を展示しています。



エピストレノセラス



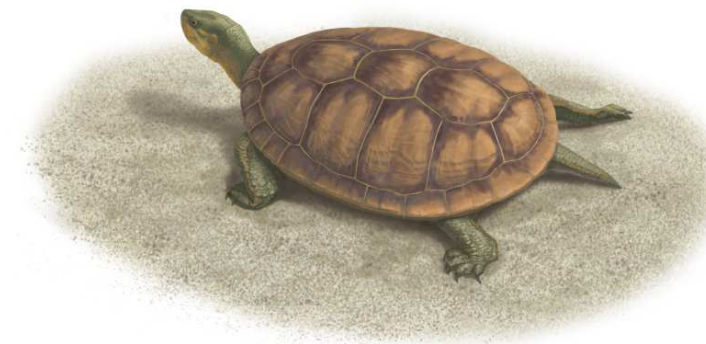
オキシセリテス



ペリスフィンクテス

●恐竜時代のカメ類 マンチュロケリス属の化石

国内初産出の恐竜時代のカメ類マンチュロケリス属の甲羅化石を展示しています。



マンチュロケリスのイメージ
©おさとみ麻美

甲羅の一部



位置図

